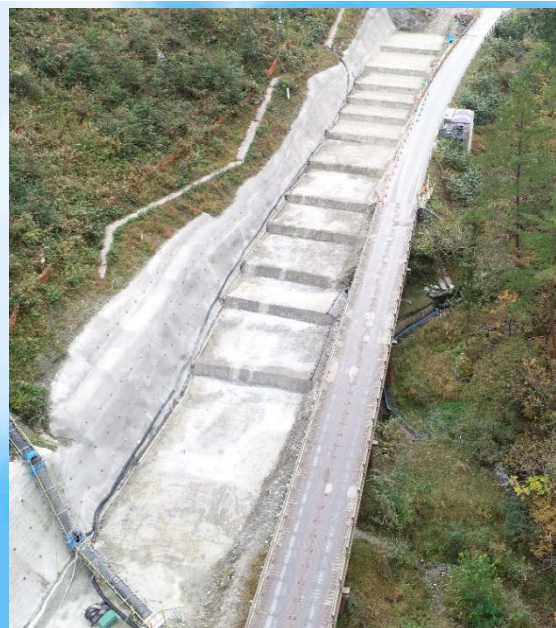




清水 優希
2012年入社



安定処理



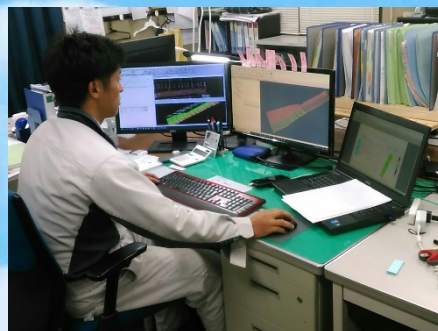
薬液注入

<工事・業務概要>

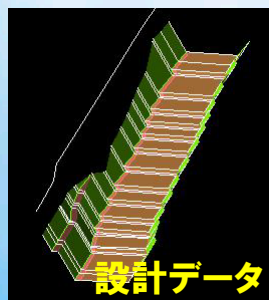
地盤改良工・・・安定処理910m、薬液注入911本

ICTへの取り組み

入社から現在に至るまで主に国交省直轄工事の河川、砂防の現場に従事し施工管理の経験を積む。今の工事ではICT技術を活用し、地盤改良に係る品質の確保と生産性向上を目指しています。



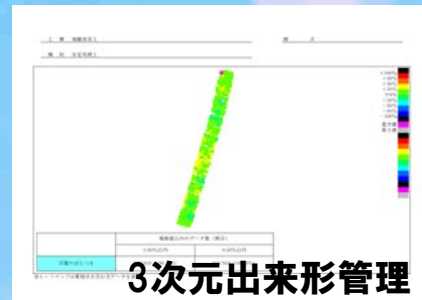
レーザースキャナー
による測量



設計データ



点群データ



3次元出来形管理

・現場での役割

現場代理人の立場として全般的な施工管理や発注者との連絡調整が主な役割です。施工管理では社内のICTアドバイザーからアドバイスを受けながら、レーザースキャナーによる起工測量から設計データの作成、3次元出来形管理等積極的に取り組んでいます。

・未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ

この仕事は、自分が作った社会インフラが利用者の暮らしに役立ち、それが未来に永続的に引き継がれるもので、とてもやりがいのある仕事だと思っています。また、現場ごと違った環境条件なので同じものはなく、それぞれに特有な苦労や困難もありますが、それを乗り越えることで経験となり、完成した時は達成感とともに出来上がった構造物は誇らしく感じます。このような仕事を一緒に頑張れる技術者が増えれば嬉しいです。